



第121回中部圏知事会議が開催されます

第121回中部圏知事会議が以下のとおり岐阜県で開催され、長野県からは中村企画振興部長が出席します。

日時

令和6年10月30日(水) 午後1時45分から午後4時00分まで

場所

セラミックパークMINO 住所：岐阜県多治見市東町4-2-5
電話番号：0572-28-3200

出席予定者

富山県副知事	佐藤 一絵	石川県知事	馳 浩
福井県知事	杉本 達治	長野県企画振興部長	中村 徹
岐阜県知事	古田 肇	静岡県知事	鈴木 康友
愛知県知事	大村 秀章	三重県副知事	野呂 幸利
滋賀県副知事	江島 宏治	名古屋市総務局担当局長	武田 淳

内容(予定)

- 現地視察①(午前11時00分～午前11時45分)
多治見市モザイクタイルミュージアム(岐阜県多治見市笠原町2082-5)
- 現地視察②(午後1時05分～午後1時40分)
国際陶磁器フェスティバル美濃'24(岐阜県多治見市東町4-2-5)
- 知事会議(午後1時45分～午後3時52分)
 - 大阪・関西万博の機運醸成について(説明者：吉村洋文 大阪府知事他)
 - 国への提言
 - 南海トラフ地震臨時情報への対応について
 - 協議話題「文化を通じた新たな価値の創造について」
 - その他
- 合同記者会見(午後3時52分～午後4時00分)
※時間は、会議の進行状況により前後する場合があります。

【参考】

中部圏知事会は、構成県市(9県1市)相互の連絡提携を緊密にし、地方自治の円滑な運営と健全な発展を図ることを目的として、中部圏知事会議を年2回開催しています。

昭和36年5月に設立し、会長を愛知県知事が務めています。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0

～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

(問合せ先)

担当 企画振興部総合政策課 小口、高橋
電話：026-235-7018(直通)
026-232-0111(代表) 内線3717
FAX：026-235-7471
E-mail seisaku@pref.nagano.lg.jp

第 1 2 1 回中部圏知事会議について

日 時：令和 6 年 10 月 30 日（水）
場 所：セラミックパークMINO
（岐阜県多治見市東町 4-2-5）

1 取材会場について

区 分	取材事前申込	会 場
現地視察①	要	多治見市モザイクタイルミュージアム
現地視察②	要	国際陶磁器フェスティバル美濃'24
知事会議及び 合同記者会見	不要	セラミックパークMINO 1階国際会議場

2 知事会議について

- ・ 会場は、1階「国際会議場」です。
- ・ 12時30分から会場前で受付を行います。入場される際には受付で社名等を御記入ください。取材中は**社名の入った腕章並びに受付でお渡しする名札**を着用してください。名札は合同記者会見終了後、会場出口の回収ボックスに入れてください。
- ・ 記者席は自由席です。詳細については、配席図を御参照ください。
- ・ 会議次第は右のとおりです。

※知事等席周辺での撮影は、
座長が選出されるまでの間とします。
以降の撮影は記者席からお願いします。

13:45	開 会
13:45～	あいさつ、座長選出
13:53～	議 事
	(1) 大阪・関西万博の 機運醸成について
	(2) 国への提言
	(3) 南海トラフ地震 臨時情報への対応
	(4) 協議話題
	(5) その他
15:52	閉 会

3 合同記者会見について

- ・ 会議終了後、会議会場で合同記者会見を行います。
- ・ 合同記者会見は、15時52分から16時00分までの8分間を予定しています。
（時間は、会議の進行状況により前後する場合があります。）
- ・ 記者席は自由席（会議会場と同じ）です。

4 記者控室について

控室は用意しておりません。

5 現地視察について

(1) ①多治見市モザイクタイルミュージアム、②国際陶磁器フェスティバル美濃'24

	現地視察①	現地視察②
視察時間	11:00 ~ 11:45	13:05 ~ 13:40
受付時間	10:30 ~ 10:50	12:30 ~ 12:50
受付場所	笠原交流センター1階 (モザイクタイルミュージアム東側に隣接)	セラミックパークMINO 1階国際会議場 前

(取材申込)

- ・ 現地視察の取材を御希望の場合は、取材申込書（別紙様式）を事前に岐阜県清流の国づくり政策課あて御提出ください。（提出期限：10月28日（月）17時）

(駐車場)

- ・ 車でお越しいただく場合、駐車場は各施設の駐車場を御利用ください。駐車料金は無料です。

(2) 注意事項

- ・ 取材中は社名等の入った腕章ならびに受付でお渡しする名札を着用してください。名札は取材終了後、会場出口の回収ボックスに入れてください。
- ・ 取材・撮影にあたっては、知事等の視察、一般観覧者の妨げとならないよう御協力をお願いします。
- ・ 日程の都合により、一部の知事等が不参加となる場合があります。

第121回中部圏知事会議 現地視察 取材申込書

視 察 先 : ①多治見市モザイクタイルミュージアム
岐阜県多治見市笠原町 2082-5
②国際陶磁器フェスティバル美濃'24
岐阜県多治見市東町 4-2-5 セラミックパークMINO 1階展示ホール他

提出締切 : 令和6年10月28日(月) 17時 厳守

提 出 先 : 岐阜県清流の国づくり政策課 宛て
(メール : c11122@pref.gifu.lg.jp)
(FAX : 058-278-2562)

報道機関名	記者名(予定)	連絡先 ※当日連絡が可能な連絡先を記載してください。	取材箇所 ※知事会議は事前申込不要です。
		TEL : FAX :	・①のみ ・②のみ ・①・②両方

※記者名については、カメラマン等も含め、現地視察会場に来られる方全員のお名前を御記入ください。

所 属 岐阜県清流の国推進部
清流の国づくり政策課
担 当 石原
電話番号 058-272-8087

第121回中部圏知事会議 会場位置図



①最寄り駅

JR 多治見駅
住所: 岐阜県多治見市音羽町 2 丁目

②視察先 1

多治見市モザイクタイルミュージアム
住所: 岐阜県多治見市笠原町 2082-5
TEL: 0572-43-5101

③視察先 2 / 会議会場

セラミックパーク MINO
住所: 岐阜県多治見市東町 4 丁目 2-5
TEL: 0572-28-3200

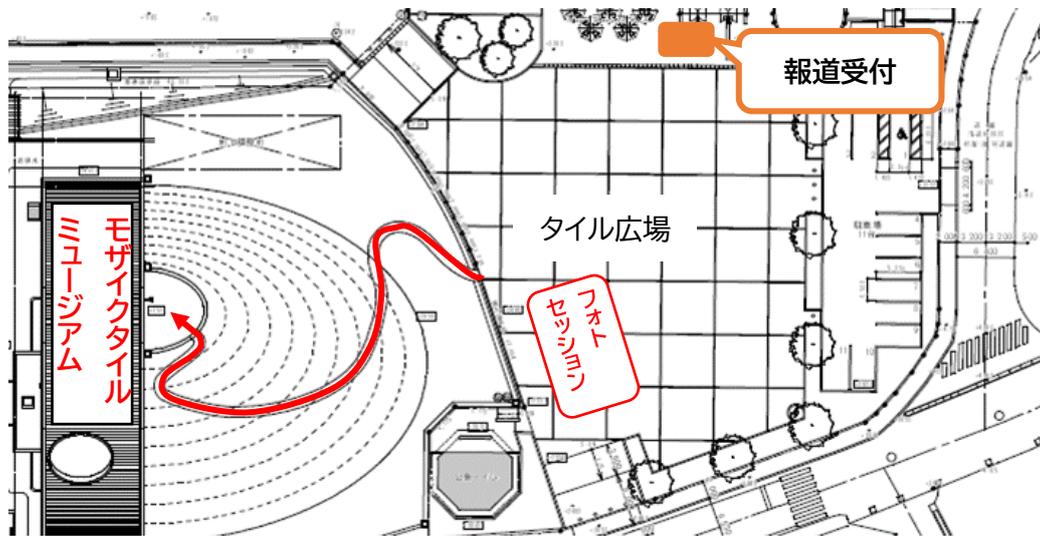
高速インターチェンジ

東海環状自動車道土岐南多治見 IC	②まで	約15分
	③まで	約5分
中央自動車道多治見 IC	②まで	約25分
	③まで	約10分

第121回中部圏知事会議 視察① 案内図
(多治見市モザイクタイルミュージアム)

■視察①の流れ

- ・ 視察開始前に、建物正面でフォトセッションを行います。
- ・ 撮影後、虎澤範宜（一財）たじみ・笠原タイル館代表理事、岩井利美 モザイクタイルミュージアム館長の案内で同館を視察します。



- ・ 2階へ上がり、4階まで順に見学します。

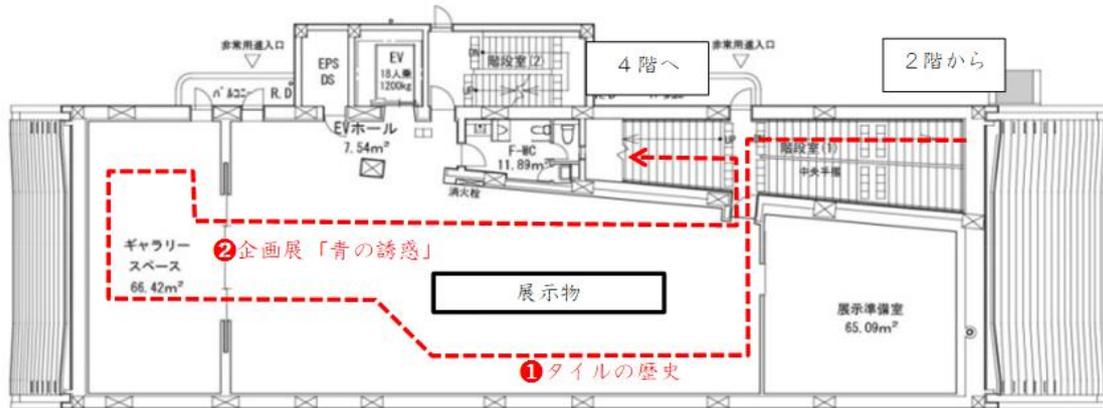
< 2階 >

- ・ 最新のタイル情報がわかる産業振興のフロア。



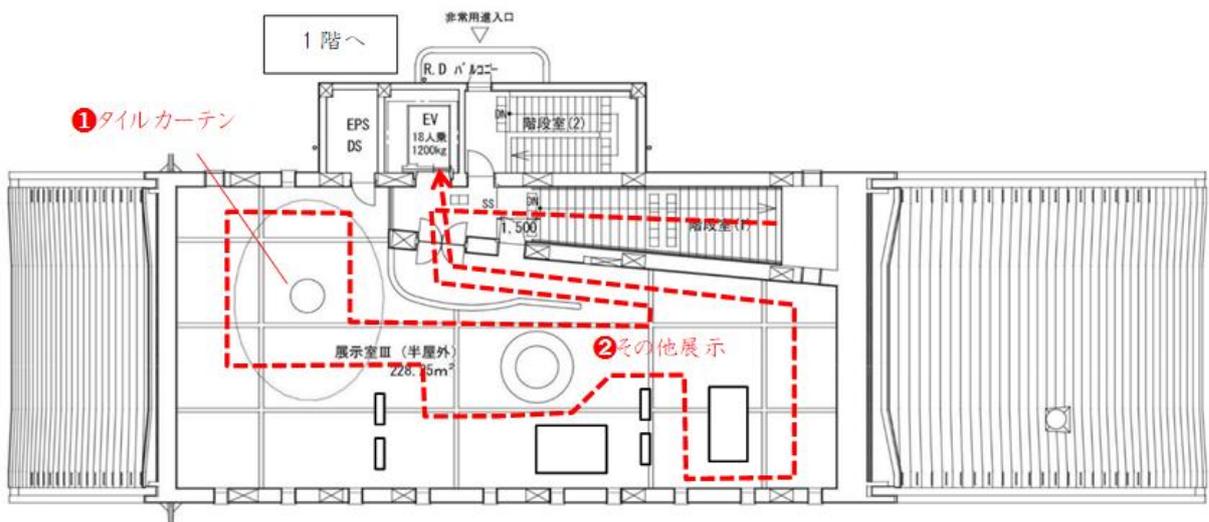
< 3階 >

- ・ タイルの製造工程と歴史の展示フロア。



< 4階 >

- ・ 藤森照信 名誉館長セレクトのモザイクタイルの世界。これまでに集められた様々な製品や絵タイルで室内が覆われています。

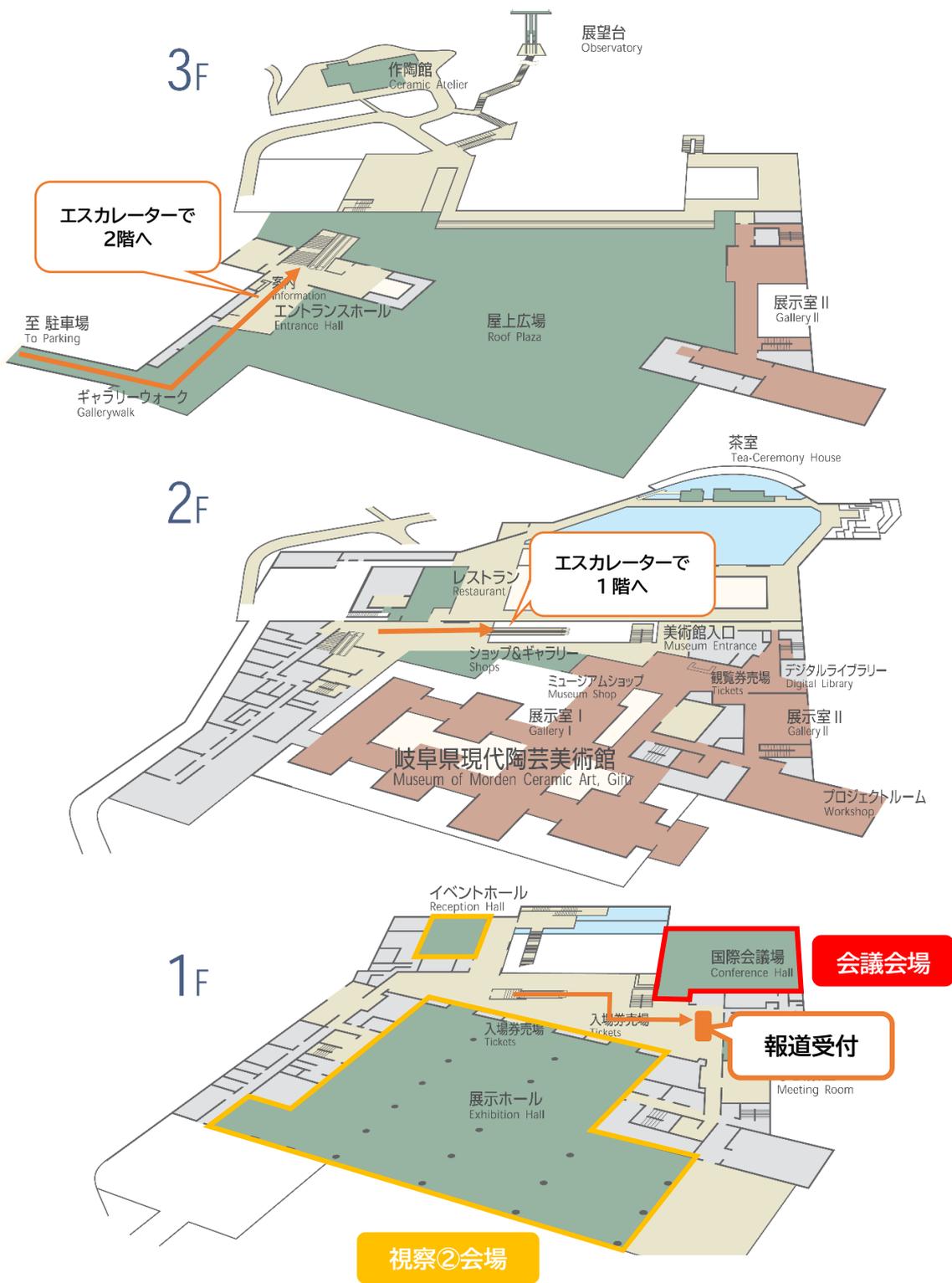


< 視察終了後 >

- ・ 視察終了後、知事等はエレベーターで1階へ。貸切バスでセラミックパークMINOへ移動します。

第121回中部圏知事会議 視察②・知事会議 案内図
(セラミックパークMINO)

■ 施設の概略



■視察②の流れ

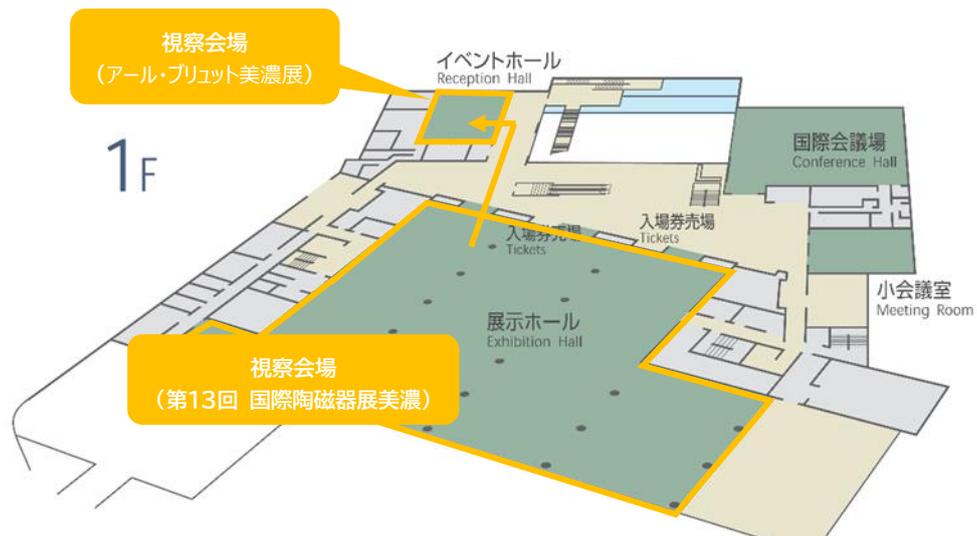
- ・石崎泰之 岐阜県現代陶芸美術館館長・国際陶磁器フェスティバル美濃'24 デザイン部門審査員長の案内で、展示ホール他を視察します。

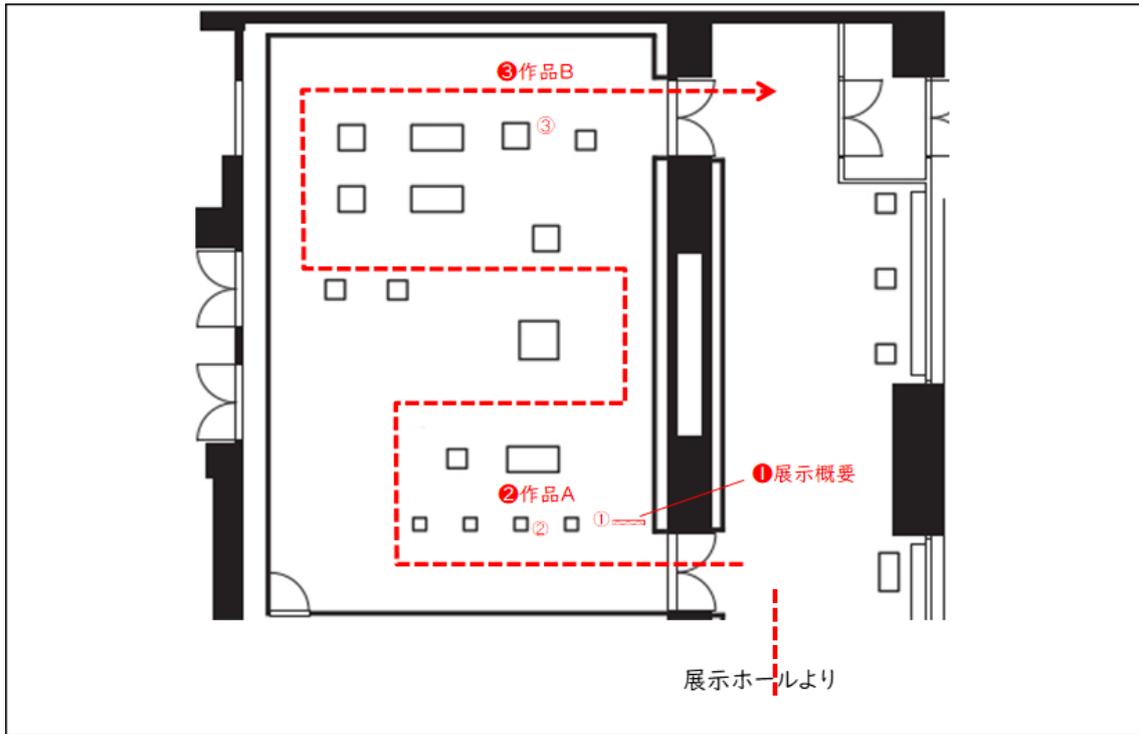
<展示ホール（第13回 国際陶磁器展美濃）>



<イベントホール（アール・ブリュット美濃展）>

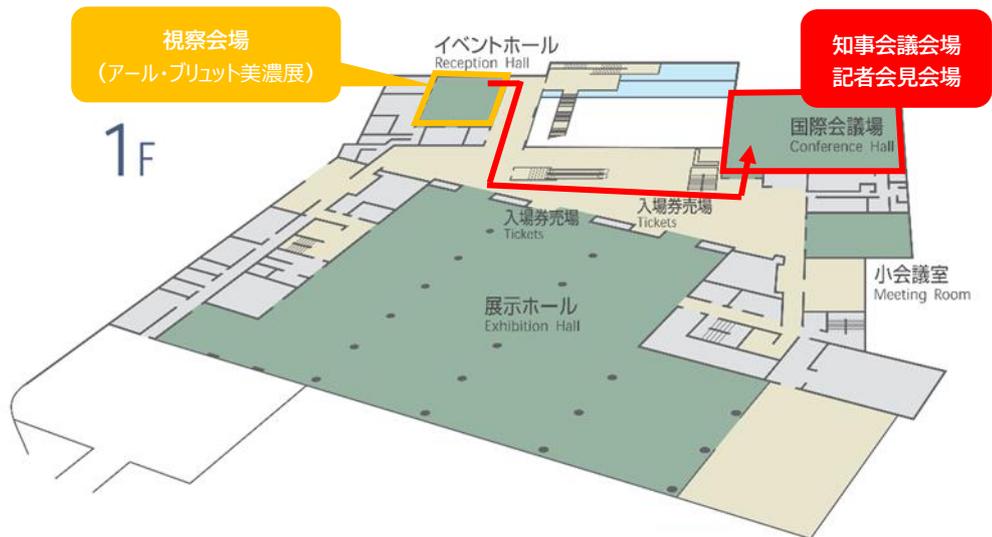
- ・展示ホールから、イベントホールへ移動します。





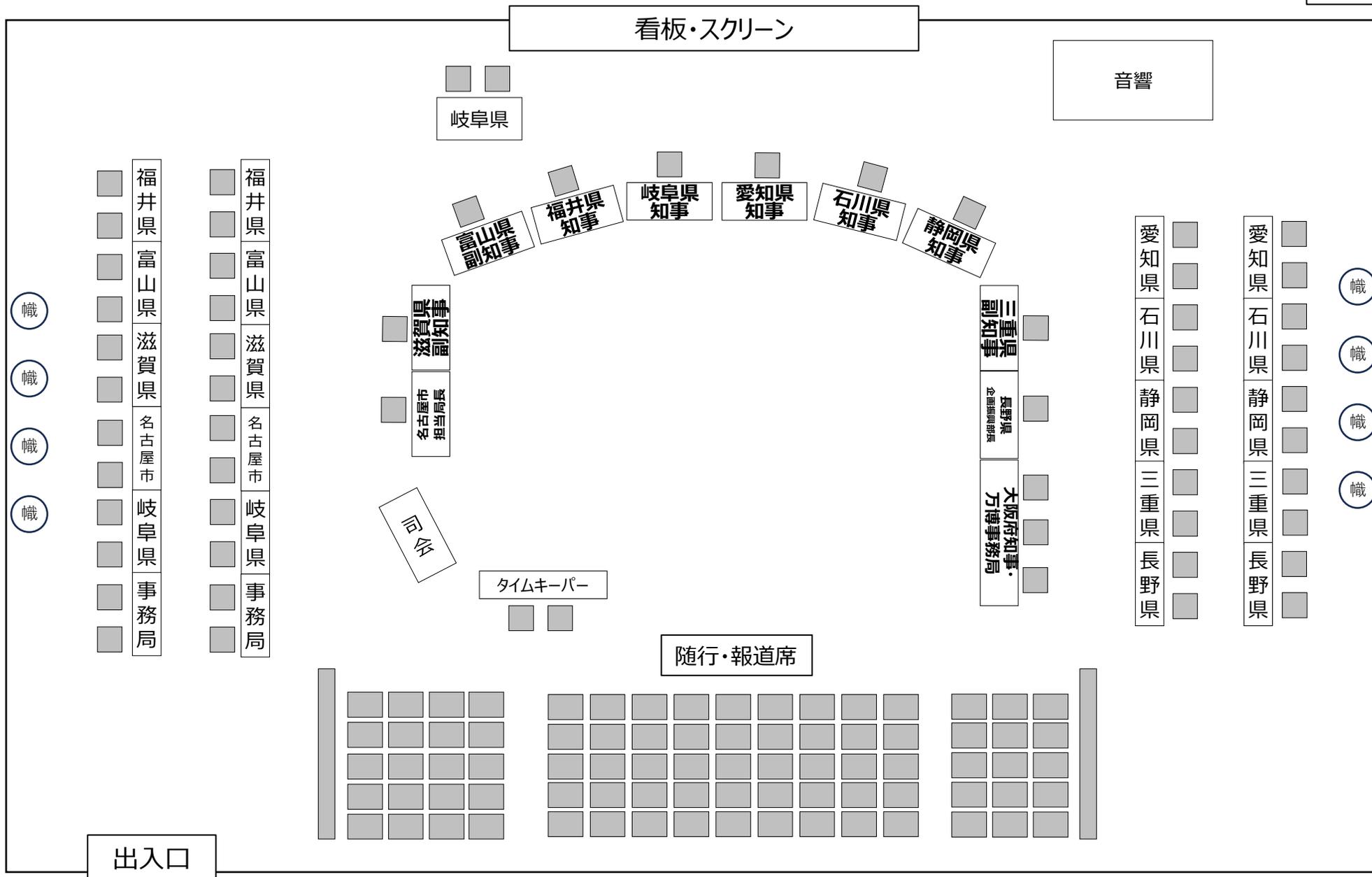
<視察終了後>

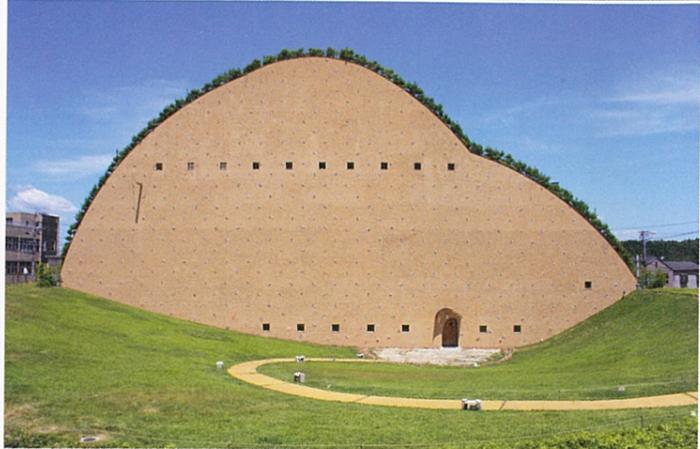
- ・アール・ブリュット美濃展の視察後、知事会議会場へ移動します。



第121回 中部圏知事会議 知事会議・合同記者会見 配席図

セラミックパークMINO
1階「国際会議場」





まちとタイルの新しい風景をつくる
多治見市モザイクタイルミュージアム。

世界が注目する建築家、
藤森照信氏が
設計・デザインを担当

藤森照信(建築史家 建築家) / Terunobu Fujimori / 1946年長野県生まれ。東京大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築、都市計画史。東京大学名誉教授。東京都江戸東京博物館館長。全国各地で近代建築の調査、研究にあたっている。86年、赤瀬川原平や南伸坊らと「路上観察学会」を発足。91年<神長官守矢史料館>で建築家としてデビュー。97年には<赤瀬川原平邸(ニラ・ハウス)>で日本芸術大賞、2001年<熊本県立農業大学校学生寮>で日本建築学会賞を受賞。



Design: COURSE / Photo: Akisugu Kodama



〒507-0901 多治見市笠原町2082番地の5
TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
<http://www.mosaictile-museum.jp>

開館時間 9時~17時(入館は閉館の30分前まで)
休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始
観覧料 [個人] 310円、年間パスポート1,020円
(常設) [団体(20名以上)] 常設250円
高校生以下は無料(学生証の提示を求める場合があります)
◎療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者手帳をお持ちの方、及び、その付添いの方1名は無料です。
◎企画展の場合は別に定めることがあります。

アクセス [公共交通機関]

名古屋から、JR中央本線下り、
多治見・中津川方面行き、多治見駅下車。
多治見駅から東鉄バス(約20分の乗車)、
東草口行き、羽根行きにて、
モザイクタイルミュージアム下車。

[自動車]

多治見ICから約25分。
土岐南多治見ICから約15分。
※駐車場は笠原中央公民館などの合同駐車場です。
駐車スペースに限りがありますので
公共交通機関のご利用をお勧めします。



MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

多治見市 モザイクタイルミュージアム

なぜか、ふしぎな、うつくしき。



まちとタイル

タイルが活きるのは、
「まち」の中で使われてこそ。
今も多治見のまちでは、公共建築だけでなく、
工場の社屋や一般家庭にも、
産地ならではの多種多様なタイルが
使われています。

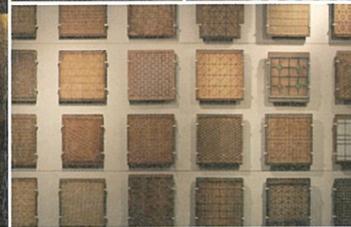
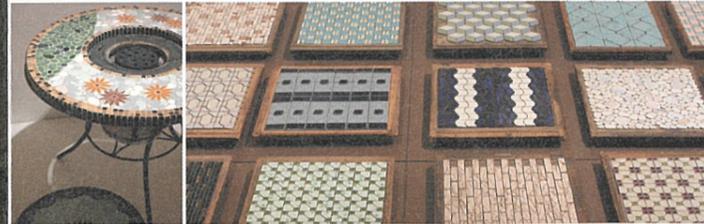
市之倉さかづき美術館



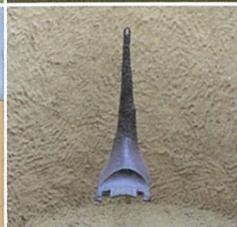
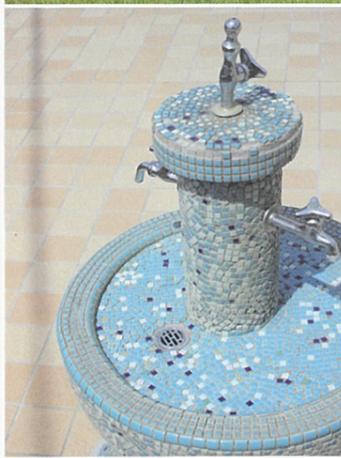
タイルの原料となる粘土の鉱山をモチーフとした外観に、点々と埋め込まれたタイルが輝く



4階へ続く大階段は、まるで登り窯のような巨大な土のトンネル



外光が差し込む4階には、藤森氏が選んだモザイクタイルのあふれる不思議な世界



小さなモザイクタイルから広がる無限の世界へ

多治見市モザイクタイルミュージアム 開館の経緯

大正時代、旧多治見町あたりで始まったタイル産業は、戦後、笠原町を拠点に隆盛します。1995年頃、笠原町の有志がモザイクタイルの収集活動を開始。少しずつ増え続けたタイル資料は、20年以上の時をかけて町の産業にとって貴重なコレクションへと成長しました。国際的な評価を得る建築家、藤森照信氏が、その意義に共感し、設計依頼を引き受けたのが2011年頃のこと。そこからおよそ5年の歳月をかけ、2016年6月、多治見市モザイクタイルミュージアムが開館しました。これからも、小さなモザイクタイルを集めて大きな絵を描くように、成長するミュージアムを目指します。

1階 受付

まずはこちらへ。チケットその他ご案内いたします。

[体験工房]

モザイクタイルを使った工作ができます。

[ミュージアムショップ]

お土産はこちらで。モザイクタイルの詰め放題や、タイル関連のグッズがたくさん。



前からあったトイレが、藤森氏の発想で、屋根・壁をタイル貼りに。

[順路] 1階での受付後、大階段を上って4階へ。順番に降りながらご観賞するルートがお勧めです。

4階

[展示室1] (有料)
藤森照信氏セレクトのモザイクタイルの世界。地元の有志が集めてきた様々な製品や絵タイルが室内を覆います。

3階

[展示室2][ギャラリー] (有料)
タイルの製造工程と歴史の展示室。ギャラリーで開催する企画展示に合わせて、展示替えも行います。

2階

[展示室3]
最新のタイル情報がわかる産業振興のフロア。コンシェルジュカウンターにてお気軽にご相談できます。



[体験工房]の詳細
通常プログラム:
ワンコイン工作
◎予約不要
◎受付9:00~16:00
15名様以上の団体様はご予約ご相談ください。

その他、期間限定のプログラムなど。詳細はホームページで。





「清流の国ぎふ」
文化祭2024
地域文化発信事業

INTERNATIONAL CERAMICS FESTIVAL MINO'24, JAPAN

Fri October 18 -
Sun November 17, 2024
Ceramics Park MINO

国際陶磁器

フェスティバル

美濃
'24

2024.10.18[金] - 11.17[日]

セラミックパークMINO

第13回
国際陶磁器展美濃
The 13th
International Ceramics Exhibition
Mino, Japan

2024
10.18 FRI 金
Friday October 18th 2024

11.17 SUN 日
Sunday November 17th 2024

セラミックパークMINO Ceramics Park MINO
展示ホール Exhibition Hall

岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

生誕130年 荒川豊蔵展
ARAKAWA TOYOZO: The 130th Anniversary of his Birth
2024.9.14[Sat.] - 11.17[Sun.]

多治見市美濃焼ミュージアム
Mino Ceramic Art Museum, Tajimi

『没後40年 陶磁器デザイナー日根野作三
-人をつなぐデザイン 美濃の足跡-』展
Hineno Sakuzo: The 40th Anniversary of his Death
-Design that Connects People The Footsteps of Mino-
2024.9.7[Sat.] - 2025.1.26[Sun.]

多治見市モザイクタイルミュージアム
MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

青の誘惑-タイルにみる青の世界-
Blue Temptation -The World of Blue in Tiles-
2024.9.14[Sat.] - 2025.3.9[Sun.]

瑞浪市陶磁資料館
Mizunami Ceramic Museum

瑞浪市制70周年記念 特別展
美濃近代窯業の開拓者 曾根磁変園製陶所
Sone Jisoen Pottery
-a Pioneer of the Modern Mino Ceramic Industry
2024.10.12[Sat.] - 2025.2.23[Sun.]

土岐市美濃焼伝統産業会館
Tokishi Mino-ware tradition Industrial hall

土岐市美濃陶磁歴史館 館外展示 ポスト織部の時代
The Post-Oribe Era
2024.10.5[Sat.] - 2025.1.26[Sun.]

荒川豊蔵資料館(可児市)
Arakawa Toyozō Museum (Kani city)

荒川豊蔵生誕130周年記念 特別展
豊蔵の志野・瀬戸黒 ~美濃桃山陶への挑み~
Toyozō's Shino and Setoguro
-The Challenge of Mino Momoyama Pottery-
2024.10.4[Fri.] - 12.1[Sun.]

休館日・閉館時間は各施設によって異なります。詳しくは、各施設のホームページなどをご確認ください。
Closed days and opening hours vary by facility. For details, please check the website of each facility before visiting.

会場 セラミックパークMINO Venue Ceramics Park MINO
岐阜県多治見市東町4-2-5 4-2-5, Higashimachi, Tajimi city, Gifu
10:00 am - 6:00 pm 入場無料 10:00 am - 6:00 pm Free Admission



- オープニング記念事業
Opening Commemorative Events
- 10.18[Fri.]
2:00 pm
審査員トークセッション
Judges Talk Session
- 10.19[Sat.]
清川廣樹氏による金継ぎイベント
Kintsugi Events
by Kiyokawa Hiroki
1:00 pm
デモンストレーション&講演
Demonstration & Lecture
3:00 pm
体験ワークショップ
Experience Workshop
3:00 pm
佐藤卓氏による講演会
Lecture by Satoh Taku
- 10.20[Sun.]
2:00 pm
鈴木夏織氏による
美濃焼オカリナコンサート
Minoyaki Ocarina Concert
by Suzuki Kaori
- 演奏・体験
Performance, Experience
- 地元愛好者による
オカリナ・セラリーナ演奏会
Ocarina & Cerarina Concert
by local ocarina lovers
会期中の毎週土日祝日の午後
Every Saturday, Sunday and
National Holiday afternoon
during the festival
薪窯陶芸体験プログラム
「薪窯をつくる、薪窯でやく」
Making & Using Wood-Fired Kiln
- 展覧会
Exhibition
- アール・ブリュット美濃展
Exhibition "Art Brut MINO"
10.18[Fri.] - 10.30[Wed.]
- 第9回専攻科陶芸展
SENKOUKA CERAMICS
9th EXHIBITION
10.23[Wed.] - 10.28[Mon.]
- 多治見市陶磁器意匠研究所展
ishoken Exhibition
11.1[Fri.] - 11.5[Tue.]
- 美濃焼展(セラミックパレ-展)
~美濃のラーメン丼~
~ヘレンド社との交流~
Minoyaki Exhibition
(Ceramic Valley Exhibition)
- The Art of the RAMEN Bowl -
- Interaction with Herend -
10.18[Fri.] - 11.17[Sun.]
- フラワーアレンジメントコンテスト
in MINO
Flower Arrangement Contest
in MINO
予選 Preliminary: 11.2[Sat.]
展示 Exhibition: - 11.8[Fri.]
決勝 Final: 11.9[Sat.]
展示 Exhibition: - 11.17[Sun.]
- レストラン・カフェ
Restaurant, Cafe
- 美濃 Re (みのり) ランチ/カフェ
MINO Re-Lunch / Cafe
10.18[Fri.] - 11.17[Sun.]
- お茶会「美濃焼の茶碗で一服」
Tea Ceremony "A Cup of Tea
in a Minoyaki Tea Bowl"
毎週土日祝日
Every Saturday,
Sunday and National Holiday
一服800円(お菓子付)
800 yen per-cup (with wagashi)

10.18[Fri.] - 11.17[Sun.]	Ways of Earth ハンガリー・日本陶芸作家交流展 Hungary-Japan Cultural Exchange Exhibition
11.8[Fri.] - 11.17[Sun.]	第26回美濃茶盃展 The 26th MINO Chawan Exhibition
11.9[Sat.] 10:00 am - 4:00 pm	ブレ・セラミックパレ-クラフトキャンプ多治見 Pre-CERAMIC VALLEY CRAFT CAMP VOL.4 -TAJIMI- 多治見美濃焼太鼓演奏 Tajimi Minoyaki Taiko Performance

チケット情報 Tickets

種別 Types of Ticket	区分 Division	前売 Advance	当日 Same day
7館入場セット券 Set-Ticket for 7 Museums	—	¥1,200	¥1,500
第13回国際陶磁器展美濃単独券 The 13th International Ceramics Exhibition Mino, Japan Single Ticket	大人(19歳以上) Age 19 & older	—	¥800
	シニア(65歳以上) Age 65 & older	—	¥700

※高校生、18歳以下の方及び障がい者手帳提示者と付き添い1名は無料(ミライロID可)
*International Ceramics Exhibition Mino is free for high school students, 18 years old and younger, and persons with disability certificate and one accompanying person(accept MIRAIRO ID).

〈購入方法〉セット券対象施設、ショップ&ギャラリー MI-NO(セラミックパークMINO内)、Boo-Wooチケット(発券:ローソン、ミニストップ)、チケットぴあ(発券:セブンイレブン、ファミリーマート)ほかで販売
〈Purchase at〉Each of 7 museums, Shop & Gallery MI-NO(Ceramics Park MINO), Boo-Woo Ticket, Ticket PIA and others. *Please contact the organizer for more information.

